

## 区自治協議会提案事業 事業評価書

## 南区自治協議会第2部会

区分	内容
テーマ・事業名	◆南区家族ふれ愛事業 ◆南区出合いの場づくり事業 【事業費予算 1,250千円】
事業目的・概要	◆南区家族ふれ愛事業の10年目として、児童・生徒の絵画・川柳展を行い、「家族ふれ愛月間」のさらなる定着を図る。 ◆少子化対策、晩婚化・未婚化対策、定住化の促進を目的として、独身の男女を対象に、南区での出合いイベントを開催する。
事業の実施実績 (実施回数, 参加者数など)	◆南区家族ふれ愛事業 ○南区「家族ふれ愛月間」絵画展、標語・川柳展の開催 ■日時: 令和3年11月6日(土)～11月30日(火) ■会場: 白根学習館1階 交流広場 絵画展/標語・川柳展 展示総数: 679点 ・(絵画) 南区内小学校4年生の児童349人から出品があった。 ・(標語・川柳) 南区内中学校1年生の生徒330人から出品があった。 ※地区文化祭、地域生活センターで絵画・川柳展示 展示箇所: 臼井中、臼井小、庄瀬小、月湯中、大通地域生活センター ◆出合いの場づくり事業 ○「クリスマスパーティーinサルナート」の開催 ■日時: 令和3年12月12日(日) 午後2時から ■会場: サルナート 参加者: 男性20人, 女性16人 ※9組のカップル誕生 ・ゲーム大会等により交流を図り、カップリングを行う婚活イベントの実施。
事業の評価  (地域課題の抽出方法や企画立案の評価 事業の公益性・実効性・効率性の評価など)	自治協議会各部会でワークショップを実施し、各々が考える地域課題の抽出と問題意識の共有を図った。同協議会第2部会では、「若者の定住率向上(少子高齢化対策)」を最重要課題と位置付け、課題解決に向けて取り組んだ。 ◆南区家族ふれ愛事業 【評価】 ○南区「家族ふれ愛月間」絵画展、標語・川柳展 ・例年より出品数が多く、見応えのある展示になった。 ・アンケート結果からは「子どもたちは父母の姿をよく見ていることがわかる」、「子どもたちにとって家族がいかに大切な存在であるかを改めて教えてもらった」などの感想が寄せられ、家族のふれあいを意識づけるよい機会となった。また、「今年も楽しみにしていた」「この展覧会を続けてほしい」などの声もあり、本事業が深く定着してきている。 【課題及び今後の取組】 ・今年度は出品数が多く、これまでのレイアウトだと展示しきれなかったため、今後展示方法の検討が必要である。 ・小学生の絵画出品については保護者や学校から負担の声も聞かれるため、対象や募集方法を見直しながら継続していく。 ・今年度は例年行っていた上映会等のイベントを行わなかったが、今後どのような内容が本事業として有意義か検討していく。 ◆出合いの場づくり事業 【評価】 ・男性は定員を超える応募があったが、女性は16人で定員に届かなかった。 ・昨年度に続きコロナ禍での開催となったが、感染症対策を施しながら実施することができた。 ・昨年度の参加者アンケートの声を活かして、話す機会をより多く作ることができた。カップル数も9組成立し昨年度の6組を上回った。 ・参加者アンケートからは、「大変楽しく有意義なパーティーだった」「また参加したい」というような感想が寄せられ、本事業へ期待が感じられる。 【課題及び今後の取組】 ・カップル数は多く成立したが、女性参加者が最後まで集まらなかった。継続5年目の事業であり、開催内容や周知方法を見直ししていく必要がある。
備考	